

事業提案書

横浜市長

こちらの事業提案書を、地区連合町内会に提示し、参加地区の募集を行います。

令和2年 月 日

法人名	株式会社スマートフォン
所在地	〒 〇〇〇-×××× 横浜市鶴見区〇〇町〇〇〇〇 連絡先電話番号 045-〇〇〇-〇〇〇 e-mail: 〇〇@.ac.jp
役職・ 代表者氏名等	代表取締役社長 横浜 須磨登

横浜市との協働により、次のとおり横浜市自治会町内会新しい活動スタイル応援事業の提案をします。

(1) 共通実施項目	
◎	スマートフォンアプリ (LINE) を使った情報伝達 ※横浜市LINE公式アカウント、神奈川LINEコロナの紹介を含む
◎	オンライン会議の体験
◎	上記にかかる相談対応及び講座資料の配布
(2) その他の実施項目例 ※実施可能な項目欄に○を付けてください。	
	電子掲示板、電子回覧板などの体験
○	スケジュール管理ツールの紹介
	その他、ICTを活用したコミュニケーションツールの体験等 (下欄に内容を記入してください。)
*上記で、「その他」に○を付けた場合には、その内容を記入してください (別添可)。	
実施可能回数等	*参加者 10~20 人/回の想定でお伺いします (講師は最低 2 人/回とします)
	Q 1 : 「2 時間/回」とした場合、週に何回実施可能ですか。 A 1 : (3) 回 ⇒○を付けて下さい【平日のみ/土日祝のみ】 両方可能
	Q 2 : 上記想定で、1 地区最大 3 回を 11 月~ 3 月まで実施した場合、何地区受け持ち可能ですか。 A 2 : (20) 地区
	Q 3 : ICT 初心者向け講座開催の経験はありますか。○を付けて下さい。 A 3 : あり ・ なし
実施可能エリア	*○を付けてください。一部の区の場合は、() 内もご記入ください。
	全市 ・ 一部の区 (鶴見区、神奈川区 西区、中区、南区)
貴社 PR 欄 ※ご自由にご記入下さい。	弊社は鶴見区を拠点に、初心者向けパソコン・スマートフォン講座を開催しています。機器を始めて操作する方にもわかりやすくご説明することに定評があります。 オンライン会議やスケジュール管理ツールについては、自社内で使用していることから、社員向けの研修内容を応用することで参加者に分かり易くご説明します。

事業計画書

法人名 株式会社スマートフォン

◆具体的な事業計画を記載してください。

※応募時においては、第1号様式(事業提案書)に記載した各項目について、1地区あたり2時間×3回の実施を想定して作成してください。

体裁は自由です。下記は表形式の記載例です。

	講座名(仮)	時間	内容	備考
1回目	スマートフォンアプリ(LINE)を使ってみよう	2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・スマホの操作方に慣れる。 ・LINEで文章を送ってみる。 ・LINEグループの登録の紹介 ・横浜市LINE公式アカウント、神奈川LINEコロナなどについて紹介する。 	講師2名で対応
2回目	オンライン会議を体験してみよう	2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・Zoomを活用し、グループ同士でオンライン会議を体験する。 	講師2名で対応
3回目	スケジュール管理ツールを使ってみよう	2時間	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール管理ツールの紹介 ・ICT機器に関する相談受付 	講師2名で対応

(第3号様式)

整理番号	
------	--

事業収支予算書

法人名 **株式会社スマートフォン**

- ◆事業収支予算書を作成してください。
※応募時は、第1号様式（事業提案書）に記載した各項目について、
1 地区あたり2時間×3回の実施を想定して作成してください。

項目	金額	説明
【収入の部】		
横浜市負担金	300,000	
収入合計 (A)	300,000	
【支出の部】		
(例) 人件費、機器レンタル		
人件費	300,000	・地区との事前打合せ @30,000×1人×1回 ・講座2時間@30,000×3名×3回
パソコンレンタル	15,000	5台レンタル (3,000円/台)
感染対策用品 (アルコール)	5,000	
支出合計 (B)	320,000	
収支差額 (A) - (B)	-20,000	

※適宜、行・列を追加するなどしてご記入ください。

提案者概要書

※所定事項を全て記入した後、下欄のチェックボックスに☑をお願いします。

法人名	(かぶしきがいしゃ すまーとふおん) 株式会社スマートフォン
本社所在地	〒 〇〇〇-×××× 横浜市鶴見区〇〇町〇〇〇〇
市内事務所又は事業所所在地	◆本社所在地が横浜市外の場合のみ記入してください。 〒
代表者氏名	(よこはま すまと) 代表取締役社長 横浜 須磨登
連絡先・担当者	担当者氏名 横浜 花子
	勤務先住所 本社所在地と同
	電話番号 090 (××××) 〇〇〇〇
	e-mail 〇〇@.ac.jp
設立年月	平成6年4月
資本金	5,000,000円
主な業態・事業内容	◆ホームページがある場合にはアドレスの記載をお願いします。 https://www.××.com ○ダイレクトマーケティング事業/テレマーケティング事業/経営コンサルティング事業 ○主に鶴見区を中心に初心者向けICT講座の実施や、企業向けのICT活用支援を行っています。
これまでの協働事業や委託等の実績	◆これまでに本市や他の行政機関と協働事業や委託事業等をしたことがある場合は、契約先や、事業名、契約期間、実施内容などを記入してください。 ○横浜市経済局〇〇課/ICT支援事業/平成25年4月～平成26年3月 中小企業向けのICT講座の実施について受託し、実施。 ○横浜市鶴見区役所地域振興課/平成30年度 商店街活性化事業の実施。
その他	◆参考にお伺いします。 貴社にて市内会場の提供は可能ですか。○をご記入の上、可能な場合には所在地のご記入をお願いします。 <input checked="" type="checkbox"/> 【可】・否 (可能な場合は所在地を記入⇒ 横浜市鶴見区〇〇町〇〇〇〇 (本社会議室))

◆チェック欄（応募資格に関する事項）各項目に☑をお願いします◆

- 横浜市内に事務所又は事業所を有する法人である
- 「横浜市自治会町内会新しい活動スタイル応援事業実施要綱」に定めるところにより、提案する企画を、自ら人員体制を整え、必要な費用を負担し実施できる。
- 暴力団員等（横浜市暴力団排除条例第2条第4号に規定する暴力団員をいう。）及び暴力団経営支配法人等（横浜市暴力団排除条例第2条第5号に規定する暴力団経営支配法人をいう。）ではない。